

**橿原市・高取町・明日香村**  
**退院調整状況調査（令和7年11月実施）報告書**

## 1. 目的

令和7年1月に実施した前回調査からの状況の変化を調査するとともに、退院調整ルールの実運用による効果と今後の課題を検証していくために、現状を把握する。

## 2. 調査の概要

項目	内容
調査期間	令和7年11月7日～11月28日
調査対象地域	橿原市、高取町、明日香村
調査対象事業者数	62 か所
調査対象者	調査対象地域にある事業所のケアマネジャー (事業所：居宅介護支援事業所、小規模多機能型、地域包括支援センター)
調査内容	・令和7年10月の1か月間に退院した利用者の退院調整状況 ・令和7年10月の1ヶ月間に入院した利用者の入院時情報提供書の提出状況 ・県外へ入退院する場合の連携の取りにくさ 等
回答事業所数（回収率）	56 か所（90.3%）
ケアマネジャー回答人数	124 人

## 3. 調査結果

### ■ 退院・入院患者数（令和7年10月）

介護度別 利用者の居住地	退院患者数		入院患者数	
	全体	橿原市・高市郡	全体	橿原市・高市郡
要介護	59 人	50 人	93 人	79 人
要支援	23 人	22 人	40 人	36 人
事業対象者及び介護認定申請中	4 人	3 人	3 人	2 人
合 計	86 人	75 人	136 人	117 人

### ■ 橿原市・高取町・明日香村内の退院調整率

・全 体：80.9%

要介護	90.3%
要支援	57.1%
事業対象者及び介護認定申請中	100.0%

■退院調整が必要なケース（除外ケース等を除いた場合）において、橿原市・高市郡内のケアマネジャーが病院に対し、入院時情報提供書を送った割合

・全 体：88.4%

要介護	97.8%
要支援	72.7%
事業対象者及び介護認定申請中	50.0%

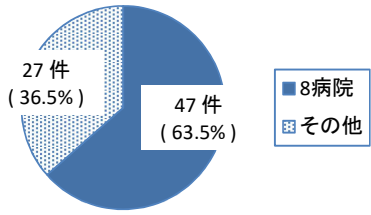
# 【調査結果の詳細】

## ■退院ケース

### (2-1) 橿原市・高市郡内（3市町村）の居住者が退院した病院（令和7年10月退院患者）

・橿原市・高市郡内（3市町村）の居住者が退院した病院は、橿原市・高市郡内の8病院が 63.5% だった。（N=74）

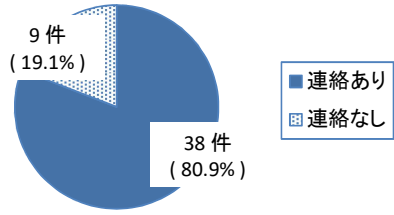
※ 8 病院：奈良県立医科大学附属病院・平成記念病院・平成まほろば病院・平尾病院・大和橿原病院・万葉クリニック・橿原リハビリテーション病院・飛鳥病院



### (2-2) 退院時の連絡状況

※ (2-1)で「橿原市・高市郡内の8病院」から退院した 47件 についての回答。

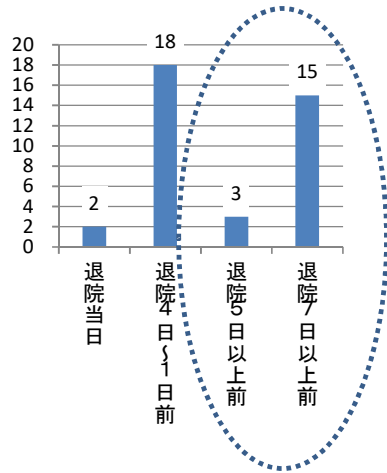
・退院調整での連絡状況は、「連絡あり」が 38件 であった。（N=47）



### (2-3) 病院からケアマネジャーへの退院調整の連絡の時期

※ (2-2)で「連絡あり」を選択した 38件 についての回答。

・ 47.4% は退院 5 日以上前にケアマネジャーに連絡できている。



#### 【ルール】

病院担当者は、患者が退院する 5 日以上前に、担当ケアマネジャーに退院調整開始についての連絡を行う。住宅改修等が必要な場合は、1 週間前までに担当ケアマネジャーに相談する。急に退院となった場合は、ただちに担当ケアマネジャーに連絡する。

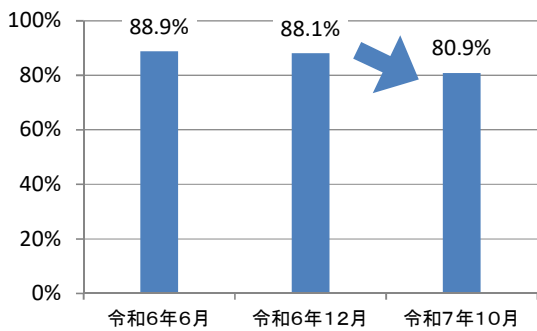
### (2-4) 退院調整に問題があった場合の理由

※ (2-1)で「橿原市・高市郡内の8病院」から退院した 47件 についての回答（自由記述）。

内容	件数
熱が出て 1 日延びた	1 件
相談員から退院日決定の連絡がなかった	1 件
退院翌日に連絡あり	1 件
デイケア利用予定であったが外来リハ依頼されていた	1 件
計	4 件

### 退院調整率の推移

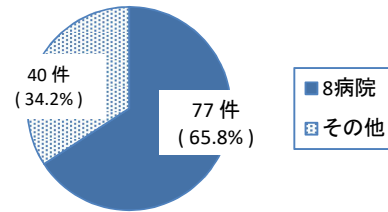
・ 令和 7 年 1 0 月の橿原市・高市郡内の退院調整率は 80.9% であり、令和 6 年 1 2 月と比較すると、7.2%減少した。



## ■入院ケース

### (3-1) 橿原市・高市郡内（3市町村）の居住者が入院した病院（令和7年10月入院患者）

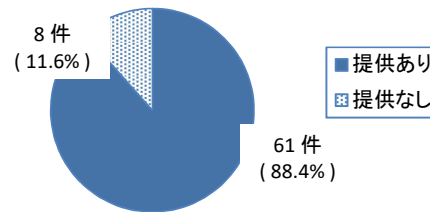
・橿原市・高市郡内（3市町村）の居住者が入院した病院は、橿原市・高市郡内の8病院が65.8%だった。（N=117）



### (3-2) 入院時の情報提供状況

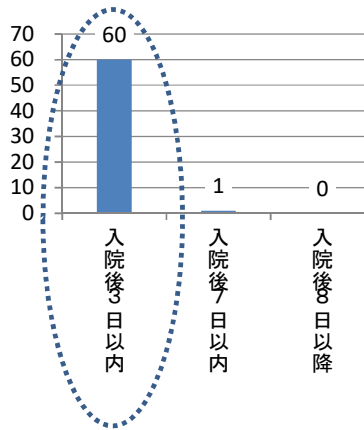
※(3-1)で「橿原市・高市郡内の8病院」に入院した77件のうち、除外ケース等8件を除いた69件についての回答。

・入院時の情報提供は、「提供あり」が61件であった。（N=69）



### (3-3) 入院時の情報提供の時期

※(3-2)で「提供あり」を選択した61件についての回答。  
・98.4%は入院後3日以内に病院に情報提供できている。



#### 【ルール】

担当ケアマネジャーは、担当する利用者の入院を把握した場合は、すみやかに（入院の連絡を受けてから、できるだけ3日以内）「入院時情報提供書」を病院担当者に情報提供する。

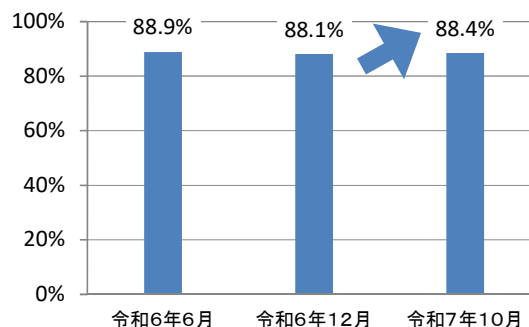
### (3-4) 入院時情報提供書を提出しなかった場合の理由

※(3-2)で「提供なし」を選択した8件についての回答（自由記述）。

内容	件数
電話でのやりとり	1件
区分変更後で居宅CMから入院先へ情報提供したため	1件
入院連絡なし	3件
かかりつけのため	1件
医療保護入院が必要なケースで当日のみの関わりであったため	1件
未記入	1件
計	8件

### 退院調整が必要なケースにおける入院時の情報提供率の推移

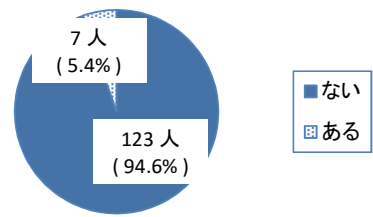
・退院調整が必要なケース（除外ケース等を除いた場合）において、橿原市・高市郡内の8病院への入院時の情報提供率は88.4%であり、令和6年12月と比較すると、0.3%増加した。



■退院調整ルールの策定圏域を超えて県外へ入退院する場合

(4-1) 連携の取りにくさ

・退院調整ルールの策定圏域を超えて県外へ入退院する場合、連携の取りにくさがあると回答した人は7人であった。（N=130）



(4-2) 連携の取りにくさがある場合の理由

※ (4-1)で「連携の取りにくさがある」を選択した7件についての回答（自由記述）。

内容	件数
カンファレンスや家屋調査など遠方だと開催、参加し難い	1 件
県内・県外で手順や書類の様式が違うなど	1 件
各自治体のルールがあり橿原市でのサービスや手続きについて把握されていないため	1 件
病院の担当者が分からないことがある	1 件
担当窓口が連携室か病棟か分からなかった	1 件
他県の病院の事があまり分からない事	1 件
未記入	1 件
計	7 件